



五重の泉

校長 加藤 ゆかり

山形市立第二中学校 学校だより 令和8年1月23日 第9号

謹賀新年 本年もよろしくお願ひ申し上げます

年末年始は雪もなく、穏やかな新年の幕開けとなりました。昨年中は、地域・保護者の皆様より様々な面でご協力、ご支援をいただきありがとうございました。お陰様で、昨年も生徒たちの活躍や成長が目覚ましい充実した一年になりました。今年も二中生一人一人にとって飛躍の年になりますよう、教職員一同、共に考え一枚岩となり教育活動に邁進して参ります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



「新しい年のスタートに寄せて」〈3学期始業式の校長からの話より(抜粋)〉

2学期末に、3学期初日、大きな怪我や事故なく、二中生がここに集まれることが大切と話しました。二中生全員が無事に新年を迎えられたことを嬉しく思います。

今年の干支は「丙午（ひのえうま）」です。「丙」は、十干では3番目を表し、太陽の火『情熱』を象徴するものであり、「午」はよく知っている動物の馬、すなわち道を切り拓く『行動力』を表すとされています。

3年生は「自分で道を切り拓く年」、2年生は「学校の顔となる年」、1年生は「先輩となる年」を迎えました。各学年ともに、『情熱(パッション)と行動力で飛躍する年』にしていきましょう。

人間の可能性は未知数です。一人一人が「私はこうしたい！こうなりたい！」という思いを「未来の種」として自分の中に蒔き、適した水や栄養を忘れずに与え、大事に育て、根を張り、芽を出させて欲しいです。自分にとって適した水と栄養は何なのかをぜひ考えてください。

校長室にある「カランコエ」という花の葉が、冬休みを経て青々と育ちました。「頭の良くなる花」という愛称で親しまれているカランコエがぐんぐん伸びているということは、二中生の学力もぐんぐんと伸びていくだろう明るい展望をもちました。いつでも、校長室に見に来てください。そして、校長室の花たちとともに、みなさんも自分自身をぐんぐん伸ばして行ってください。



カランコエ

季節を感じられる校内装飾

部活動指導員の佐藤さん、教員業務支援員の加藤さんを中心に、季節に合った装飾をしていただいています。いつもありがとうございます。



伝統の継承

新たな決意

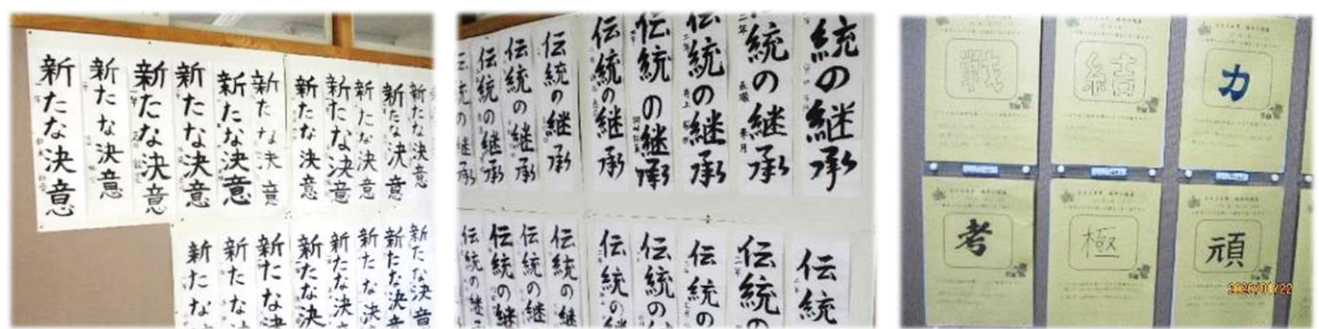
〈2学期終業式 3学期始業式より(抜粋)〉

2学期の締めくくりと3学期のスタートに、各学年の代表より力強い発表がありました。そして、生徒一人一人も、自分自身の取組みを振り返るとともに、目標を確認する時間となりました。

 <p>一年 鈴木 愛々さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議委員として他者の意見に耳を傾けることの大切さ、集団のために動く責任を学んだ。 ・大きな行事を通して、小さな一歩でもみんなで踏み出せば大きな変化になると実感した。 ・新生徒会を中心に、ここにいる全員でよりよい学校を創っていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「3年間で一番忙しい2学期」と聞いていたが実際そうだった。 ・部長として、ノートを活用しながら課題をクリアした。 ・委員会の常時活動や学年での時管クラスマッチでは成果を実感できた。 ・凡事徹底しながら、3年生の先輩のように尊敬される最高学年を目指していきたい。  <p>二年 竹田 開史さん</p>	 <p>三年 深瀬 愛心さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育祭も文化祭も、ひまわりのように伸び伸びと最上級生らしい姿を見せることができた。 ・学年生徒会の「学習時間調査」や進路説明会を通して、授業への取り組み方が変わってきた。 ・自分がやりたいことを実現するために、勉強から逃げずに最後まで頑張りたい。
--	---	---

<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツと委員会活動、学習、定期テストなど、全てを両立する難しさがあった。 ・予習、復習や授業中、疑問点に印をつけて苦手に向き合い、自分なりの勉強法で成果を実感できた。 ・予定の管理は自主性をもって取り組みたい。 ・team 考動学年として、学びを生かして挑戦していきたい。 <p>一年 荒木 暖和さん</p> 	<p>二年 渡会 美央里さん</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・時間の使い方に課題があるので、優先順位を決めて取り組みたい。 ・家庭学習では、宿題だけでなく、苦手を見つけて減らすことを心掛けながら、時間を決めて内容をより充実させたい。 ・学年の課題は廊下の使い方なので、一人一人が声をかけ合ってクリアしたい。良い意識の輪を学年全体に広げ、信頼される学年にしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校生活最後の学期のテーマを「やりきる」「楽しむ」「感謝」と決めた。 ・進路実現に向けてしっかりと準備を重ね、努力してきたことを信じて最後までやりきる。 ・限られた二中での時間を仲間と共に楽しむ。 ・やりきる姿を見せ、これからの行動を通して、支えてくれた全ての人に感謝を伝えていきたい。 <p>三年 神保 慧さん</p> 
--	---	--

各学年の廊下には、一人一人の熱い思いが掲示されています。



全員で応援しています！

心を込めて 入試 激励会 開催

2学期の最終日に、3年生への入試激励会が開催されました。生徒会役員を中心に企画し、1、2年生より3年生一人一人に「志望校ゆき合格祈願切符しおり」がプレゼントされました。精一杯の応援はもちろん、最後には、二中の特設改札で切符を切るという趣向を凝らした演出もありました。

受験を目前にした3年生は、後輩からの贈り物と応援を胸に、自分自身の進路を切り拓くためにできる限りの努力を積み重ねていく決意を新たにしていました。



年が明け、3年生は各々の日程で受験に挑んでいます。1、2年生も、1年後、2年後の自分自身をイメージしながら、「今、私たちにできる協力」とはどのようなことなのか、体調面や環境面を含む様々な視点から考えながら生活しています。

「受験は団体戦」と言われますが、それは3年生だけのものではありません。山形二中みんなで受験に向かっているところです。3年生一人一人が自分の道を自分の力で切り拓くその日まで、共に戦っていきましょう。

3年生の皆さん、激励の言葉にもあったように「一步一步」です。今向かっているテキストが、今動かしている鉛筆が、受験当日のあなた自身のお守りになります。1、2年生の激励を背中に受けながら、「志望校ゆき切符」をつかみ取ってください。心から応援しています。

「本気の価値を実感する」山形二中駅伝部 始動！



来年度の4月に開催される山形市中学校駅伝大会に向けて、本校の駅伝部が始動しました。冬休み前に募集した二中駅伝部には、男子19名、女子22名が立候補しており、冬休み中に3回の練習を行いました。男子は朝川先生、女子は渡部先生を中心にご指導いただいています。

1月7日（水）に、選手結団式が行われ、多くの先生方からの激励がありました。監督（2学年主任）の黒木先生より、自分から挑戦することを選択した皆さんに『本気の価値を実感する』というチームのスローガンが示されました。「本気の価値」に到達するには、「言い訳」「諦め」「面倒」という3つの言葉は封印すべきであり、一緒に練習する仲間とは良いライバルとして切磋琢磨できる関係を築いてほしいと話がありました。

式の最後には、選手代表の渡会央丞さんが、「二中の代表として自覚をもって、上位入賞を目指して練習していきましょう。」と力強く決意を語ってくれました。

3学期からは、清掃・終わりの会の順序を入れ替えて、学校全体で練習時間の確保に協力しています。選手候補のみなさん、二中のために自分を奮い立たせてくれたことに敬意を表します。寒い中の練習は辛いことが多いと思いますが、今の努力は全てあなた自身の力になると信じています。二中のために、そして、自分自身のために、一步一步、足を前に進めていきましょう。

♪吹奏楽部♪

アンサンブルコンテスト

12月27日（土）に開催された村山地区アンサンブルコンテストに、「打楽器三重奏」、「金管六重奏」、「金管五重奏」の3チームが出場しました。打楽器三重奏と金管六重奏が金賞を受賞し、打楽器チームが二中としては3年ぶりの県大会出場権を得ました。

1月17日（土）に酒田市で開催された県大会でも、打楽器三重奏チームは、練習の成果を十分に発揮し「銀賞」という素晴らしい結果となりました。



「打楽器三重奏」のチーム

タブレット端末の更新作業を進めています。

山形市より貸与されている学習者用タブレットの更新を進めております。旧タブレット端末を回収し、新タブレット端末を配付して新たに設定する作業は、職員も経験したことのない作業ですので、先日、職員研修会を実施しました。1月22日（木）に2、3年生、1月29日（木）に1年生のタブレット端末を更新する計画で進めています。それ以降は、新タブレット端末を利用していきます。

これまで同様、タブレット端末は、授業で活用する他、家庭への持ち帰りを積極的に行い、学習課題に取り組んだり、学習ソフトで復習を行ったりする時に使用することになります。個人に配付しますが、あくまでも、山形市より「お借りした物」です。先日、保護者の皆様あてに配布した「新型タブレット端末の家庭での利用について」をご一読いただいた上で、お子様の使い方や活用場面を見守っていただき、ご指導いただけますようお願いいたします。

併せて、携帯電話を含む情報機器の安全な利用のためのフィルタリングの設定等についてもご検討いただけますようお願いいたします。